

九条北小学校 校長室だより

NO.14 令和3年7月12日



夏休みまで約1週間となりました。今日の児童朝会では、この1週間を、1学期を振り返る期間としようと話をしています。1学期の始まりに、それぞれ「目標」をたててスタートしましたが、どうだったでしょうか。がんばることができたでしょうか。

大阪府の「まん延防止等重点措置」が8月22日（日）まで延長されました。夏休みに入りますが、引き続き、健康観察等へのご協力をお願いいたします。

★ 水泳学習へインストラクターを派遣していただきました！ ★

校長経営戦略支援予算を活用して、水泳学習へ大阪市立西屋内プールよりインストラクターを派遣していただきました。7月に、各学年1回ずつの指導を予定していましたが、雨天のため、3・4年生への指導は、9月に延期されました。

1年生は、「1人でできる水遊び」を、2年生は、「けのび、ふしうき」を、5・6年生は、「クロール、平泳ぎ」を指導していただきました。特に、「平泳ぎ」の手足の動きについては、わかりやすく説明していただきました。9月には、PTAからもご協力いただき、もう1回ずつ指導していただけることになりました。楽しみです。



★ 夏休みまであと1週間～1学期を振り返ってみよう！ ★

（児童朝会で話をしました。）

「七つの心」というのがあります。子どもだけでなく、大人にとっても大切なことです。今日は、そのうち3つについてお話します。これについても1学期どうだったのか、振り返ってみてください。

1つめは、「おはようございます」という明るい心です。

「おはようございます」は、一日の始まりの挨拶です。元気にそして明るい心で言うて欲しいですね。小さな声で何となく沈みがちなあいさつは、言っている本人だけでなく周りの人にも沈んだ気持ちが伝わってきてしまいます。元気で明るい声は、それを聞いた人も元気になります。元気な声は、自分も周りの人も元気にしてくれます。1学期、どうだったでしょうか？元気で明るい声で「おはようございます」が言えていたでしょうか。

2つめは、「はい」という素直な心です。

「はい」は返事の声ですね。返事には気持ちが入ります。「よし、やってみよう。」という時の「はい」と、いやいやながらやろうとする時の「はい」は聞いていてわかりますよね。「はい」には気持ちが入るからです。名前を呼ばれたときの返事も、何か頼まれた時の返事も「はい」です。ここに素直な心が入ると、物事は自然にうまくいきます。素直でがんばってやってみようとする人には見えない力が味方してくれます。みなさんは、どうでしたか。

3つめは、「すみません」という反省の心です。

人は誰でも失敗をします。失敗をしたことがない人はいません。やってはいけないことをしてしまうこともあります。友達に迷惑をかけてしまうこともあります。そんな時は「すみません」と謝ることが大切です。反省の心が大切なのです。素直に反省している人を見ると、許してあげようという気持ちになります。その人が次には失敗しないように手伝ってあげようという気持ちになります。反省する気持ちの入った「すみません」は、やり直しの出発点です。